

【熊本S. J. C. D. 例会 抄録】

演 題 インプラントを用いて咬合回復した一症例

演者名 三村彰吾

日 付 2006年5月23日

keywords

1. インプラント
2. 成人性歯周炎
3. 咬合再構成

抄 録

現在のインプラント治療はオステオインテグレーションの概念が定着し、そのマテリアルの発展及びメンテナンスの改善により、診断及び治療術式の飛躍的な進歩をとげてきています。さらに適応症の拡大・審美性達成の為の技術的側面に関心が集まっています。

今回、インプラントを用いて咬合回復した症例について診断、術式、審美などについて、検討したいと思います。

現在、まだ治療途中でありまので、先生方のご指導いただき今後の治療の参考にしたいと思っております。よろしく願い申し上げます。